8-① 第8章の基本原理

＜第8章の基本原理＞

1.混乱から脱出する道はスーパーマインドの示すまったく新しい方向にある

2.あらゆる問題に対する答は、宇宙真理に根ざした澄んだ心のなかにある

3.あなたの内なる宇宙的叡智の源泉へとより近く来たれ

4.あなたの霊的成長へ、峻厳な自己責任をとれ

5.スーパーマインドをもってあなたが自分自身に与えたものは、あなたから決して取り去られることはない

6.スーパーマインドは、誤った思考の引き起こした病いを治癒する

7.スーパーマインドと手を握ったあなたの魂の内的な空虚を怖れてはならない

8.内なるネガティブな衝動はおのずから外に表われる

9.あなたのなすことを変えるためには、いま在るあなたを変えよ

あなたの一日から悩みを取り払おうとするいつもの努力が成功しなかったとしてもがっかりするには及ばない。あなたは落胆するべく生れてきたのではない。あなたはただ、まったく新しい方向に脱出の道があることを悟り

人生への答はある。このことについては問題がない。唯一の問題は、われわれがいま答として受けとっているものよりも、真実の答のほうを望都かどうかということである。

われわれは、「スーパーマインド』が第一義として掲げる原理をもう一度検討してみなければならない。

人はおぼろげにも気づいていない、特殊なかたちの霊的な眠りの中に住んでいる。だが彼は目覚めることができるし、目覚めなければならない。そうして初めて人生への答を知ることができる。

レオ・トルストイ伯は、霊的催眠下での彼自身の人生を次のように描写している一彼は流れの中程に浮かぶボートのなかにいた。彼は遠くの岸を見ることはできたが、知らないところなので、躊躇した。どうしたらよいか分

ボートはみな下流へと漂っていく。どのボートもどうするかをちゃんと心得て漂っているのだと思い、彼もまたオールをゆるめ、他のボートと共に、夢見心地で下流へと漂っていった。だが、とつぜんすぐ先に恐ろしい急流

その岸辺は彼の霊的な運命であり、彼の宇宙的な故郷だった。オールは正しい行為という彼の力であった。彼は前にこの力を放棄して、漂う人々特有の不注意なものの考え方に身をゆだねていたのだが、専びオールを取りも

われわれが目覚めるとき、混迷の謎を解く答をもふくめて、他のあらゆるものがつけ加わる。もしわれわれが、目覚める前に他のあらゆるものをつけ加えようと努めても、永久的な価値のあるものはなにひとつ身につけるこ

Revision #2
Created 1 November 2024 02:49:14 by ゆう
Updated 1 November 2024 02:52:52 by ゆう